

合格を祈り「落ちない大石」絵馬贈呈

12/20

県立川根高校受験生に“落ちないように”と願いを込めプレゼント

寸又峡美女づくりの湯観光事業協同組合(望月孝之理事長)は、外森山神社「落ちない大石」にちなんだ合格祈願絵馬と落ちないっ茶(一煎茶パック)を川根高校の受験生20人に贈呈しました。

この企画は3回目。同温泉にある外森山神社の断崖から落ちずに数百年とどまり続けている大石があり、「落ちない大石」と呼ばれるゆえんから、受験生や高い場所で仕事をする大工や塗装工らの「守り神」として信仰を集めています。

代表で大村将史さんは「悔いの残らないよう全力を尽くして頑張ります」と感謝しました。



天狗から合格祈願絵馬を受け取る受験生

12/7

茶手揉み技術1位の栄冠を報告

茶手揉み技術競技大会で200点満点の快挙

第35回静岡県茶手揉み技術競技大会((社)静岡県茶手揉み保存会主催)が昨年4月に開催され、川根Aチームがパーフェクトスコアで1位に輝くという快挙を遂げました。(本紙6月No.80号)

このほど、表彰式が静岡市で開催され、受賞した西村エイ子さん(大谷)、花村昇さん(徳山)、松本貞子さん(久保尾)の3人が、賞状とトロフィーを持って佐藤町長に報告に訪れました。

佐藤町長は「茶手揉み技術で栄冠に輝いたことは、とても誇りに思います。今後も茶業振興にお力添えをお願いしたい」とたたえました。



写真⑥から松本さん、花村さん、西村さん、佐藤町長

本小児童が竹馬作りに挑戦

12/15

いきいきクラブの皆さんと楽しく交流を深めました

本川根小の全校児童67人が、PTA親子ふれあい活動として「三世代交流竹馬作り」を開催しました。竹馬作りはほとんどの児童が初体験。親子で悪戦苦闘しながらも、地域のお年寄りの指導を受けながら完成させました。

完成後は竹馬に乗る練習をして、最初はどうも乗ることができませんでしたが、いきいきクラブの皆さんや友達に支えてもらいながら、乗れるようになり笑顔を見せていました。

児童らは、準備や指導をしてほしいいきいきクラブの皆さんに感謝をし、楽しんでいました。



いきいきクラブの皆さんの指導で、竹馬づくりに挑戦

“優しい光”でまちを元気に！

12/26

1 / 3

町民有志の「こんばんわ会」主催で、5年目を迎えた“光の道しるべ”

町民有志でつくる「こんばんわ会」(森照信会長)は、千頭隧道から豊川稲荷千頭別院、そして中部電力(株)大井川電力センターまでの道路約1キロに、同会メンバー手作りの灯り造形作品や寸又峡和紙のあかり展作品など約100基を展示しました。

「町を元気に盛り上げたい」との思いから始めた企画も5年目を迎えました。

森会長は「地域に根差すイベントとして成長してきた。優しい光がこの町を照らすことで地域が元気になれば」と笑顔で話していました。



千頭隧道も優しい光で心やすらぐ空間に

12/5

12/7

寸又峡温泉の風物詩「温泉感謝祭」

開湯50周年を記念して特別に3日間開催、大盛況でした

昭和32年12月7日に温泉が湧出したことを祝い、毎年2日間開催している温泉感謝祭。50周年を記念し、今回は3日間開催しました。(寸又峡美女づくりの湯観光事業協同組合主催)

6種類の鍋料理などが振る舞われ、徳山神楽と梅津神楽の披露、赤石太鼓の和太鼓演奏、手筒花火、和紙のあかり展表彰式など多彩なプログラムで会場は例年以上に盛り上がりました。

